

広島県

広島中央 F A 支社

# 三ツ和工業株式会社



WEBサイト



## 従業員が働きやすく長く勤められる環境を作る事が経営者の仕事



代表取締役 角一 竜司

代表取締役社長	角一 竜司
本社所在地	広島県東広島市黒瀬町小多田16-75
主な事業内容	製缶板金業
従業員数	32人
健康保険組合名	全国健康保険協会広島支部
URL	<a href="http://mituwa-k.com/">http://mituwa-k.com/</a>



創業来50年余り、当社は(株)日本製鋼所広島製作所の精密板金加工組立の協力工場として生産性向上、技術の高度化、JIT生産などのニーズに応え続け、お客様満足度において高い評価を頂き過去3回優良協力工場の表彰を受けました。

この間に培った製缶・金属加工業のノウハウを活かして、超精密な薄物の製缶・溶接加工や厚板の製缶・溶接・機械加工・自動省力化設備・自社商品までお客様の要望に幅広く対応しております。

---

## 健康経営に取り組みきっかけ

従業員の健康を第一に考え、業務改善に取り組み出した際に顧問労務士様より健康経営の話しを聞き、コンサル会社を紹介いただき健康経営優良法人認定についての取り組みをはじめました。

2022年からスタートした取り組みは初めにストレスチェックを実施し従業員の現状を把握し課題と対策を考えていきました。

1年目のストレスチェックの際には従業員への認知も低かった為、取組みに抵抗を持つ従業員もいましたが2年目は率先して従業員も参加していただけるようになりました。今後も継続して課題と対策に活用していきたいと考えております。

---

## 従業員とのコミュニケーション

働きやすい環境を作る為に、張り詰めた空気の職場よりもみんなが協力し合えるチームワークの良い職場にしたいとの想いからコミュニケーションは特に大切に考えております。

コミュニケーションを図る上で実施している内容としては半年に1回の個別面談です。面談では健康について、心について、業務についての部分をヒヤリングしております。従業員の健康を一番大事に想っており、第一に健康面のヒヤリング、その際に健康診断の結果を元に医師から指摘があった点の改善、経過を話し合い、会社を通して健康としっかりと向き合う事で従業員の健康を把握しております。

心については対人・上司との関係性などをヒヤリングし、問題になりそうな部分は早い内に双方に話を聞く機会を作っております。

また、ハラスメント撲滅を掲げ、社内相談窓口と社外相談窓口を用意しております。

---

## その他の取組み内容

健康面に関しては従業員の業務内容に合わせた特殊健康診断の実施、インフルエンザ予防接種を会社負担で行っております。

安全面・交通事故に関しては取引先様の安全協会に加盟しており定期的（月1回以上）な勉強会やセミナーに参加し、情報共有出来る環境を作っております。

予防の知識があれば万が一の備えに使えます。

知っているからこそ防げる事は会社で共有出来るようにしております。

---

## 会社を良くしていくために

月1回改善点を話し合える機会を設けております。

業務内容に関わらず改善した方が良い点を見付け話し合い、改善に向けて実施し、実際に意見が改善に繋がった社員には金一封を贈呈しております。

各課でも問題点を話し合う機会を設けており、問題定義から対策に至った課へは年間表彰を行っております。

また、自分の部署以外の業務を手伝う多能化も取り入れております。他部署から見ると新しいアイデア・発見が産まれる事もあります。

多能化は改善点などの発見だけではなく他部署の従業員とのコミュニケーションを図る機会にもなっております。

弊社はものづくりの会社です。日々世の中は進歩しております。

会社でも日々新しい良い事を社員一同が考えるきっかけになり、その結果、お客様に喜ばれる商品の提供にも繋がっております。

---

## 今後の展望

今後も従業員の健康、より一層の働きやすい環境の整備を考えております。

その為にストレスチェックを毎年継続し、課題把握と対策の実施を行っていききたいと思います。

健康に対するフォローは常に課題だと思っておりますので面談についても継続し、会社が出来る事を整備していきます。

従業員の隙間時間に活用出来る運動補助器具やマッサージ機の設置、健康や運動に関するセミナー参加など、幅広く情報をキャッチ出来たらと思います。

3~4年前から新卒社員の採用も行っております。

人員確保、従業員の健康、このどちらにも健康経営優良法人の認定は作用すると思っておりますので、健康経営優良法人に関しても継続して認定を目指しております。